

## 新アミノ酸分析研究会第12回学術講演会プログラム

**開会挨拶** 10:30 - 10:40 会長：轟木 堅一郎（静岡県大薬）

**一般口頭発表 1** 10:40 - 11:25 座長：合田 竜弥（第一三共）

0-01 3種抗体医薬に対する高親和性アプタマーの探索とその結合能評価  
および血清中薬物濃度測定

○小林 直央、北條 泰成、田崎 裕之、後藤 厚子、古庄 仰、杉山 栄二、  
轟木 堅一郎（静岡県大院薬）

0-02 脳内プロテアーゼによるアミロイド $\beta$ のクリアランスと化学修飾との関係  
解明

○岩田 遥人、幡川 祐資、李 宣和、大江 知行（東北大院薬）

0-03 味わいに影響を与える成分の探索及び違いの見える化

○松本 恵子（島津製作所）

**依頼講演 1** 11:25 - 12:05 座長：堂前 直（理研）

L-01 血漿ペプチドーム解析技術を基盤とした新規生理活性ペプチドの探索

北里大学理学部 小寺義男 先生

**ランチョンセミナー** 12:15 - 13:00 島津製作所 様（於 3F 特別会議室）

**一般ポスター発表** 13:15 - 14:45

P-01～P-29（演題は次ページ以降に記載）

13:15 - 14:00：奇数番号コアタイム

14:00 - 14:45：偶数番号コアタイム

**シンポジウム** 15:00 - 16:00 オーガナイザー：唐川幸聖（味の素）

「アミノ酸のより安心、安全な利用のための取り組み」

依頼講演 2 16:10 - 16:50 座長：轟木 堅一郎（静岡県大薬）

L-02 キラルアミノ酸の多次元HPLC分析法開発と生体・食品・宇宙試料における  
含量解析

九州大学大学院薬学研究院 浜瀬 健司 先生

一般口頭発表 2 16:50 - 17:20 座長：角田 誠（東大薬）

0-04 SFC/MS/MS を用いた非誘導体化アミノ酸鏡像体の超高速一斉キラル分析法  
の開発

○紺屋 豊<sup>1, 2</sup>、和泉 自泰<sup>1</sup>、浜瀬 健司<sup>3</sup>、馬場 健史<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九大生体防御医学  
研、<sup>2</sup>島津テクノリサーチ、<sup>3</sup>九大院薬）

0-05 キラル誘導体化試薬の開発と*D, L*-アミノ酸一斉分析への応用

○佐藤 俊<sup>1</sup>、佐々木 一謹<sup>1</sup>、東 秀紀<sup>2</sup>（<sup>1</sup>ヒューマン・メタボローム・テク  
ノロジーズ、<sup>2</sup>大阪公立大院工）

総会・表彰式、閉会挨拶 17:20 - 17:50 会長：轟木 堅一郎（静岡県大薬）

## 一般ポスター発表演題 (P-01~P-29)

- P-01 N-末アシル系保護基によるフェニルグリシン活性エステルの合成とそのペプチド合成への利用  
Wang Zeping、石川 祥子、大橋 史奈、○橋本 誠 (北大院農)
- P-02 特殊環状ペプチド分析における様々なクロマトグラフィーモードの直交性  
○村田 健虎、永井 寛嗣、吉田 賢一、大西 崇文、大西 敦 (ダイセル)
- P-03 Py-Tag<sup>®</sup>を用いたイメージング質量分析における切片上誘導体化法の検討  
○池田 明夏里<sup>1</sup>、鹿野 仁美<sup>2</sup>、寺内 勉<sup>1</sup>、横山 順<sup>1</sup>、平 修<sup>2</sup> (<sup>1</sup>大陽日酸、<sup>2</sup>福島大農)
- P-04 様々な加熱調理法によるシカ肉中のアミノ酸量の変化  
○福井 忠史、関 洋子 (東京工科大応用生物)
- P-05 魚醤製造における各種アミノ酸の経時変化  
○宇田川 慧斗、関 洋子 (東京工科大応用生物)
- P-06 LC-Q/TOF-MSIによるノンターゲットペプチドミクス:アルツハイマー病理特異的血液トリペプチドの探索  
○森川 一範<sup>1</sup>、六車 宜央<sup>1</sup>、堤内 要<sup>2</sup>、井之上 浩一<sup>1</sup> (<sup>1</sup>立命館大院薬、<sup>2</sup>中部大応用生物)
- P-07 酵素PIMTと新規ケミカルタグを用いたタンパク質内異性化アミノ酸部位同定戦略の開発  
○森本 正大、杉野 奈央、山口 愛未、定金 豊 (鈴鹿医療大薬)
- P-08 シアリルルイス X 糖鎖ミメティックペプチドの結合特異性プロファイル  
○定金 豊<sup>1</sup>、窪田 安紘<sup>1</sup>、大塚 功<sup>2</sup> (<sup>1</sup>鈴鹿医療大薬、<sup>2</sup>九州保福大薬)
- P-09 代替肉の栄養価評価のためのアミノ酸分析  
○宮野 桃子、成松 郁子、源 法雅、伊藤 正人 (日立ハイテクサイエンス)
- P-10 LC/ESI-MS/MSによる玄米発酵食品中L-カルニチンおよびアセチル-L-カルニチンの同時定量  
○萩原 雪乃<sup>1</sup>、石丸 葵<sup>2</sup>、楠瀬 翔一<sup>2</sup>、堀江 裕紀子<sup>3</sup>、伊藤 麻里<sup>3</sup>、東 達也<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東京理大院薬、<sup>2</sup>東京理大薬、<sup>3</sup>コーケン)

- P-11  $\alpha$ -シヌクレインのオリゴマー化におけるドパミンの関与とピリドキサミンによる抑制効果の解明  
○寺田 茜<sup>1</sup>、幡川 祐資<sup>1,2</sup>、李 宣和<sup>1,2</sup>、大江 知行<sup>1,2</sup> (<sup>1</sup>東北大薬、<sup>2</sup>東北大院薬)
- P-12 Cookson型蛍光試薬によるTyr残基のラベルとその蛍光特性に関する基礎的検討  
○野尻 ことね、幡川 祐資、李 宣和、大江 知行 (東北大院薬)
- P-13 3次元神経組織アレイを利用した薬物スクリーニング  
○根岸 みどり、飯田 成美、川原 正博 (武蔵野大薬)
- P-14 ヒト血漿中のアミノ酸の長期安定性評価  
○加藤 由美子、嵐田 直子、岩畑 大悟、中山 聡 (味の素)
- P-15 UF-Amino Stationによるアミノ酸一斉分析法の他社装置への移管検討  
○川崎 美佳、大貫 隆史、唐川 幸聖、中山 聡 (味の素)
- P-16 蛍光誘導体化試薬2, 3-Naphthalenedicarboxaldehydeを用いた尿中アミノ酸分析法開発  
○石田 悠真、船津 高志、角田 誠 (東大院薬)
- P-17 ペンタフルオロベンジル誘導体化-GC/MS法によるアミノ酸一斉分析にむけた誘導体化物の安定性評価  
○落合 陽香、田中 杏奈、平野 沙恵、熊田 英峰、梅村 知也 (東薬大生命科学)
- P-18 ペンタフルオロベンジルエステル誘導体化-GC/MS法を用いた尿中Pheと1-<sup>13</sup>C標識Pheの分別定量  
○田中 杏奈<sup>1</sup>、落合 陽香<sup>1</sup>、熊田 英峰<sup>1</sup>、小田 葉<sup>1</sup>、高田 和子<sup>2</sup>、梅村 知也<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東薬大学院生命科学、<sup>2</sup>東農大応用生物)
- P-19 アミノ酸分解酵素内包ナノ粒子による細胞増殖抑制  
○村山 周平、立堀 華奈子、竹村 今日子、加藤 大 (<sup>1</sup>昭和大薬)
- P-20 DL-アミノ酸ラベル化キットを用いた発酵食品中のDL-アミノ酸含有量の測定  
尾崎 誠、下間 志士、○廣瀬 恒久 (ナカライテスク)

- P-21 光学分割ラベル化剤D-FDLDAを用いたアミロイド $\beta$ 中のアスパラギン酸残基のラセミ化・異性化の同定  
○尾崎 誠<sup>1</sup>、下間 志士<sup>1</sup>、倉永 健史<sup>2</sup>、掛谷 秀昭<sup>2</sup>、廣瀬 恒久<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>ナカライテスク、<sup>2</sup>京大院薬)
- P-22 新規誘導体化試薬を用いた生体試料中及び細胞培養上清中D, L-アミノ酸の高感度分析  
○安田 穰<sup>1</sup>、竹澤 正明<sup>1</sup>、倉永 健史<sup>2</sup>、掛谷 秀昭<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東レリサーチセンター、<sup>2</sup>京大院薬)
- P-23 骨格筋状態のバイオマーカーである $\beta$ -アミノイソ酪酸の新規分析法の開発  
○柴田 洋佑<sup>1</sup>、古庄 仰<sup>1</sup>、杉山 栄二<sup>1</sup>、榛葉 有希<sup>2</sup>、三浦 進司<sup>2</sup>、轟木 堅一郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県大院薬、<sup>2</sup>静岡県大食品栄養)
- P-24 誘導体化LC-MS/MS法による生体試料中アミノ酪酸異性体全種の一斉定量分析  
○仲村 茉緒<sup>1</sup>、杉山 栄二<sup>1</sup>、水野 初<sup>2</sup>、古庄 仰<sup>1</sup>、轟木 堅一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>静岡県大院薬、<sup>2</sup>名城大薬)
- P-25 D, L-アミノ酸の質量分析イメージングを目指したカチオン型キラル誘導体化試薬合成法の開発  
○朝香達稀、杉山栄二、古庄 仰、轟木堅一郎 (静岡県大薬)
- P-26 水晶振動子マイクロバランス法による抗体医薬に対する抗イディオタイプDNAアプタマーの結合定数測定  
○磯部 亮太<sup>1</sup>、小林 直央<sup>1</sup>、青木 萌恵<sup>1</sup>、古庄 仰<sup>1</sup>、杉山 栄二<sup>1</sup>、水野 初<sup>2</sup>、轟木 堅一郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県大院薬、<sup>2</sup>名城大薬)
- P-27 コアシェルカラムを用いたアミノ酪酸全異性体高速一斉分析法の開発  
○今村 美優菜<sup>1</sup>、杉山 栄二<sup>1</sup>、仲村 茉緒<sup>1</sup>、古庄 仰<sup>1</sup>、水野 初<sup>2</sup>、轟木 堅一郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県大薬、<sup>2</sup>名城大薬)
- P-28 DNAアプタマーを捕捉分子とするNivolumabの血中薬物濃度分析法の開発  
○田崎 裕之<sup>1</sup>、古庄 仰<sup>1</sup>、杉山 栄二<sup>1</sup>、水野 初<sup>2</sup>、鈴木 昭夫<sup>3</sup>、林 秀樹<sup>4</sup>、轟木 堅一郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県大薬、<sup>2</sup>名城大薬、<sup>3</sup>岐阜大病院薬、<sup>4</sup>岐阜薬大)
- P-29 誘導体化キラルLC/MS/MSを用いたD, L-カルニチンの高感度分離分析  
○中山 雄太郎、古庄 仰、杉山 栄二、轟木 堅一郎 (静岡県大薬)